

熊本県公共事業等環境配慮チェックリスト

事業の 名称		事業の種類	
実施箇所	市町村（大字）（町）地内	計画期間	令和 年度 ～ 令和 年度

環 境 配 慮 事 項 （周辺環境への影響等）	影響の程度	配慮措置実施 予定の有無
（1）適用除外事業に該当しないか。		
1 公害の防止等、生活環境保全のための配慮		
（1）大気汚染、騒音、振動、悪臭、粉じん等による生活環境への影響はないか。		
（2）日照障害、電波障害、光害や風害の発生による生活環境への影響はないか。		
2 水資源の保全と確保及び水系や水辺の改変に当たっての配慮		
（3）水道水源等の水質や水量への影響はないか。		
（4）河川、海域、地下水等の水質への影響はないか。		
（5）地域の遊水機能、流出調整機能への影響はないか。		
（6）地下水量や地下水かん養量への影響はないか。		
3 地形の保全及び地盤改変に当たっての配慮		
（7）改変等による自然景観資源、特異な地形・地質及びその周辺地域への影響はないか。		
（8）改変等による湧水、滝、溪谷、自然海岸、干潟など希少な自然地形及びその周辺地域への影響はないか。		
4 植物・動物が生育・生息する地域の保全のための配慮		
（9）希少な野生動植物や特定植物群落などの生息・生育地及びその周辺地域への影響はないか。		
（10）生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場への影響はないか。		
（11）気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源への影響はないか。		
5 自然景観の保全のための配慮		
（12）自然地形の改変（切土、盛土）、構造物の設置、緑化等の実施による自然景観への影響はないか。		
（13）水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出への配慮の必要はないか。		
6 廃棄物対策等、生活環境保全のための配慮		
（14）排出される廃棄物の処理・処分について配慮の必要はないか。		
7 歴史的文化的環境の保全等、生活環境保全のための配慮		
（15）史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財、埋蔵文化財及び重要文化的景観等への影響はないか。		
8 自然災害の未然防止への配慮		
（16）地域の浸水や湛水状況への影響はないか。		
（17）土石流や地すべり、崖崩れなど土砂災害の発生を助長するおそれはないか。		
（18）断層及び液状化の発生などによる建築物への影響のおそれはないか。		
（19）雨水や地表水の流出量の増加による影響はないか。		
9 その他、生活環境保全のための配慮		
（20）再生可能エネルギーや新エネルギーの利用、省エネルギー、省資源の推進、ＣＯ2の削減など地球温暖化対策等について配慮の必要はないか。		
（21）住宅地や集落地などの地域コミュニティの分断等の影響はないか。		